

## 活動報告書

ふくしまリトルベビーサークル Nっ子ちゃん（福島県）

代表者 鈴木 頼子

この度は、クラウドファンディングにたくさんのご寄付を賜りまして、支援して頂いた皆様、本当にありがとうございました。



おかげさまで、Nっ子ちゃんでは頂いたお志を活用し、毎年11月17日は世界早産児デーの日にあわせて写真展のイベントを開催することができました。感謝申し上げます。写真展では、たくさんの方に早産児・低出生体重児で生まれたお子さんたちの写真を観ていただきました。「知らなかったことを教えていただきました」「小さく生まれても愛情いっぱい元気に育ってすごいと思いました」「我が子が生まれた時を思い出しました。色々あっても元気でいてくれるだけで十分♡ありがたい気持ちになりました。」など、たくさんのお心を寄せていただきました。当事者以外の様々な方々にも知っていただけて、早産・低体重児について考えるきっかけになったと思います。心より御礼申し上げます。

また、普段のサークルでは当事者同士の出会いとつながりの場をととても大切に考えておまして、毎月一回の交流会（会場とオンラインを交互に開催）を実施しております。少しずつつながりの輪が広がり次世代の仲間も増えてきました。とても嬉しいです。

今後も孤立せずにみんなで気持ちを支え合って子育てしていけるよう、楽しくサークル活動を続けて参りたいと思っております。今後ともよろしく願いいたします。

## ■親子交流会 ◎報告期間 2022.7 ～ 2023.1 まで

☆**奇数月** 会場にておしゃべり会を開催（場所：福島県白河市マイタウン白河）

### 【参加人数】

7月 11人

9月 6人 + インターン生向けにお話し会 7人

1月 8人

☆**偶数月** オンライン交流会（開催方法：Zoom）

### 【参加人数】

8月 8人

10月 イベント準備

12月 6人

1月 4人（写真展振り返り会）

◎引き続き、毎月一回の交流会を継続中です。

## ■世界早産児デー2022 in ふくしま（11月17日は世界早産児デー）

☆**白河小峰城の紫色ライトアップ** 11/17(木)～11/23(水祝) 7日間

### 【参加人数】

点灯式 34人

☆小さいのちの写真展 11/20(日)・21(月)・22(火) 3日間

**【場所】**

福島県白河市立図書館 地域交流会議室

**【参加人数】**

313名 + スタッフ延べ23名 合計 336名

◎クラウドファンディングで頂いた支援金を活用して開催することができました。  
ご支援を賜り本当にありがとうございました。



# Nっ子ちゃん報告①

## 世界早産児デー2022

inふくしま

2022年(令和4年)11月21日(月曜日)

言



赤ちゃんの成長の軌跡を紹介する写真展(20日、白河市で)

### あすまで 白河で企画展

体重1000g未満で生まれた超低出生体重児の成長の軌跡を紹介する「小さないのちの写真展」が22日まで、白河市の市立図書館で開かれている。

世界早産児デー(17日)にあわせ、県内を中心に活動する早産児・低出生体重児の家族会「Nっ子ちゃん」(鈴木頼子代表)が企画した。

NICU(新生児集中治療室)で酸素を送るチューブをつけた出産直後の姿から、成長して大きくなって

## 小さく生まれた子写真に

いくまでの様子を写真で紹介。低出生体重児向けの紙おむつや、母子手帳向けの紙に使える「アベシマリトルベビーハンドブック」なども展示している。

来場者からは「懸命に生きる姿に感動した」「医療の発達に驚いた」「医療さん(41)は、小さく生まれても、一生懸命頑張っている子供たちがいる。命の尊さや赤ちゃんの生命力の強さを知ってもらいたい」と語った。

家族会は23日まで、啓発活動の一環として、同市の小峰城を世界早産児デーのシンボルカラーの紫色にライトアップしている。

### 小さないのちの写真展

11/20(日)～11/22(火) 3日間



世界早産児デー2022



22人のキセキの仲間たち

Nっ子ちゃん

世界早産児デー 11月17日

### 小さな赤ちゃん写真展が開催

11月21日 19時26分



きのうから白河市では、早産で生まれた小さな赤ちゃん、「早産児」の写真展が開かれています。

17日の世界早産児デーにの課題等について関心を合わせ、白河市の小峰城が、高めようとして制定された。初回から、世界早産児デーは地産地消「Nっ子ちゃん」のシンボルカラーの紫色にライトアップされた。

23日まで、世界早産児デーは、早産児10時。点灯時間は午後5時～向

### 紫の小峰城

あすまで点灯



ライトアップされた小峰城

### 「早産」テーマに写真展

地域団体「Nっ子ちゃん」は20～22日、白河市立図書館地域交流会議室で「小さないのちの写真展」を開き、来場者が早産について考えた。同団体は、早産児や低出生体重児、新生児集中治療室(NICU)に入院した子どもやその家族の交流サークル。早産について多くの人に知ってもらおうと、17日の世界早産児デーに合わせて開催した。

写真展では、赤ちゃんの成長の記録やこれまでの活動の記録などを紹介した一写真。

福島 NEWS WEB

### 小さな赤ちゃん写真展が開催

11月21日 19時26分



きのうから白河市では、早産で生まれた小さな赤ちゃん、「早産児」の写真展が開かれています。

### 小峰城/紫ライトアップ

11/17(木)～11/23(水祝) 7日間



### 早産児の成長伝える あすまで写真や記録展示

早産児の成長する様子と家族の姿を伝える「小さないのちの写真展」は22日まで、白河市立図書館で開かれています。

早産児の家族でつくる白河市のサークル「Nっ子ちゃん」(鈴木頼子代表)主催、福島民報社など後援。17日の世界早産児デーにちなみ開催した。

サークルに所属する子ども22人の誕生時の写真と体重、成長記録を掲示した。低出生体重の重さ(200g)に似ているみこーナーも。午前10時から午後6時(最終日は午後4時30分)まで、問い合わせは鈴木代表 電話090(8426)9181へ。





# Nっ子ちゃん報告②

## 世界早産児デー2022

inふくしま



10人に1人が早産児

### 小さないのちの 写真展

世界早産児デー  
2022  
INふくしま

-小さなキセキを未来へ-

2022年11月20・21・22日 福島県白河市立図書館  
地域交流会議室  
白河市道場小路96-5 (JR白河駅近く)  
入場無料 10:00~18:00(最終日のみ16:30まで)

- 動画上映 ● 成長記録 ● 小さなおむつ(5S~) ● 母乳バッグ ● 搾乳機の展示
- リトルベビーハンドブック ● リトルベビーリボン ● 記念撮影ブース

お問い合わせ E-mail [n.kko2019@gmail.com](mailto:n.kko2019@gmail.com) TEL 090-8423-9181 (代表 すずき)



#### SPECIAL LIGHT UP

会場近くの白河小峰城が  
世界早産児デーのシンボル  
カラーの紫色にライト  
アップされます。

期間：11/17(木)~23(水祝)



主催：Nっ子ちゃん (リトルベビー  
サークル/早産児・低出生体  
重児・NICU.GCU卒業生)

活動報告はこちらからご覧いただけます  
<https://lit.link/nkko2019>



後援：福島県/白河市/白河市教育委員会/福島民報社/  
福島民友新聞社/福島中央テレビ/ラジオ福島



小さないのちの写真展  
3日間のご来場  
186組 313名  
(スタッフのべ23名) 合計336名





# Nっ子ちゃん報告③

## 世界早産児デー2022

inふくしま



ようこそ写真展へ



受付コーナー



2人の小さく生まれた赤ちゃんとその成長を展示しました



～協賛コーナー～



小さなおむつ  
6sサイズ～5s.4s.3s.  
生まれたて、新生児  
サイズまでを展示し  
ました



大きくなったよコーナー



# Nっ子ちゃん報告④ 世界早産児デー2022

～リトルベビーリボン～ inふくしま



Nっ子ちゃんオリジナル  
リトルベビーリボン



小さく生まれた赤ちゃんを  
応援する目印のグッズです

Little Baby Ribbon

～Nっ子ちゃんリトルベビーリボン～

小さく生まれた赤ちゃんとそのご家族に、「ひとりじゃない」という優しい気持ちを届けられるようにと願いを込めて愛媛で生まれた啓発リボンです。

素材には、「世界早産児デー」のテーマカラーである紫色を基調とした水引を使い、未永い人と人との結び付きを意味する「あわじ結び」でハート型に結び、リトルベビーご家族が温かい気持ちにふんわりと包まれている様子を表現しています。

ふくしま「Nっ子ちゃん」オリジナルリトルベビーリボンは、保育器の中で懸命に生きる輝く命を、パールを用いて表現しました。

全て、お母さんたちが心を込めて作成した手作りの作品になります。

材料費を除く全ての売上金は、小さく生まれた赤ちゃんをサポートする活動資金に充てられます。



ウエイトベア  
32cm 642g ♡ 25.5cm 366g



～抱っこ体験～

